

## 一般廃棄物の現況と推移(平成26年度実績)

### 1 ごみの排出量及び県民1人1日当たりの排出量の推移

- 平成26年度の県内のごみの総排出量は856千トンで、県民1人1日当たりの排出量は1,008g/人日(前年度10g/人日減)でした。
- 平成16年以降減少傾向にあった総排出量及び1人1日当たりの排出量は、平成23年度において東日本大震災の影響から大きく増加し、以降も高い水準で推移しております。平成25年度と比較しますと、計画収集量、直接搬入量及び集団回収量の全てにおいて減少しております。

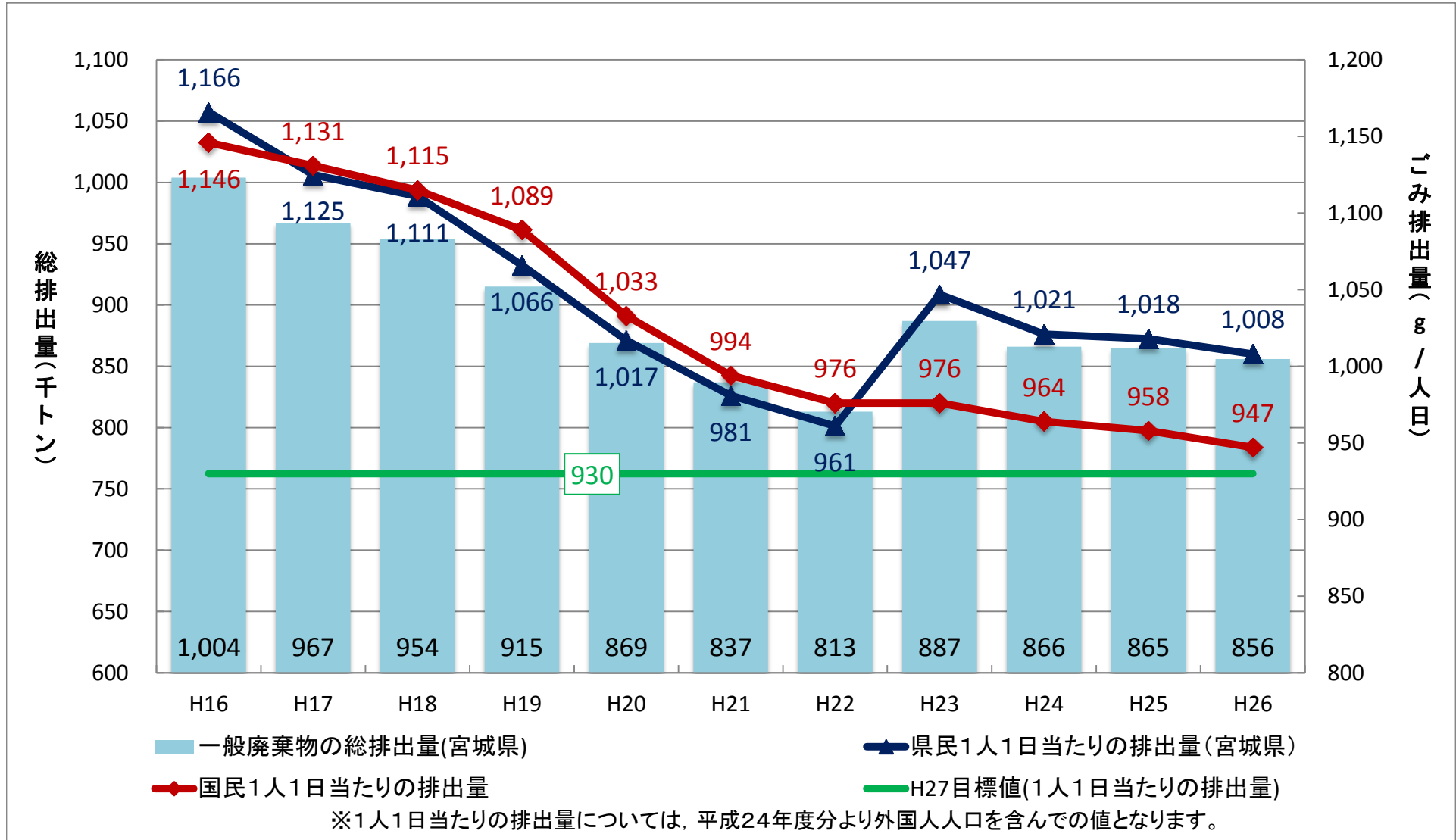


図1 ごみの総排出量の推移

## 2 一般廃棄物のリサイクル（再生利用）率の推移

- 平成26年度の県内の一般廃棄物のリサイクル量は141千トンで、これに事業者の自主的再生利用の実績（106千トン）を加えた宮城県内のリサイクル率は、25.6%でした。
- 平成25年度と比較しますと、市町村によるリサイクルは若干減少したものの、民間事業者によるリサイクルが大きく伸びた結果、全体のリサイクル量が上昇し、先述のとおり総排出量が減少したため、リサイクル率も上昇しております。

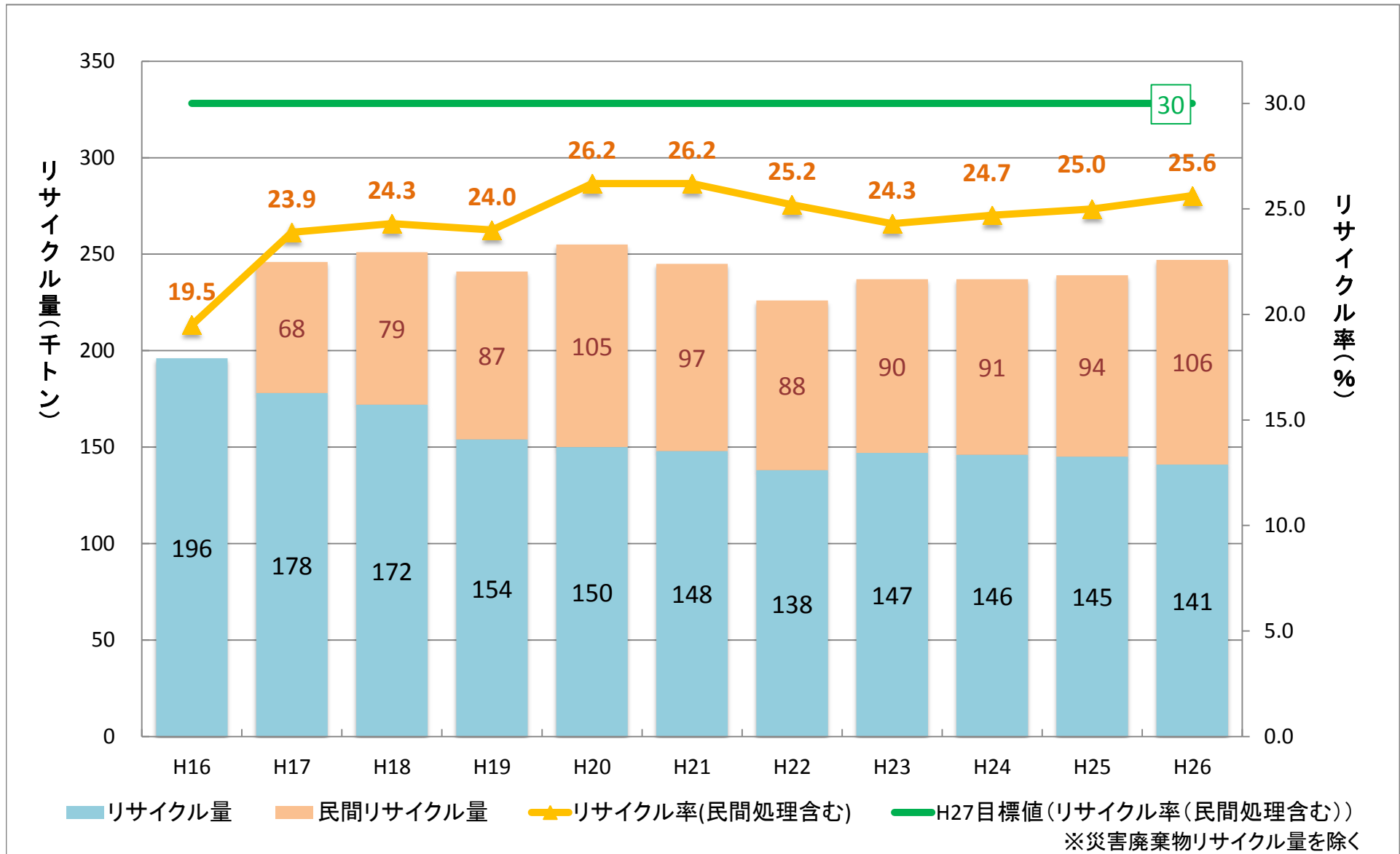


図2-1 県のリサイクル率の推移

○ 事業者の自主的再生利用を除く再資源化量は141千トン、リサイクル率は16.4%で、昨年度からやや落ち込みました。全国平均に対しても大きく下回っております。

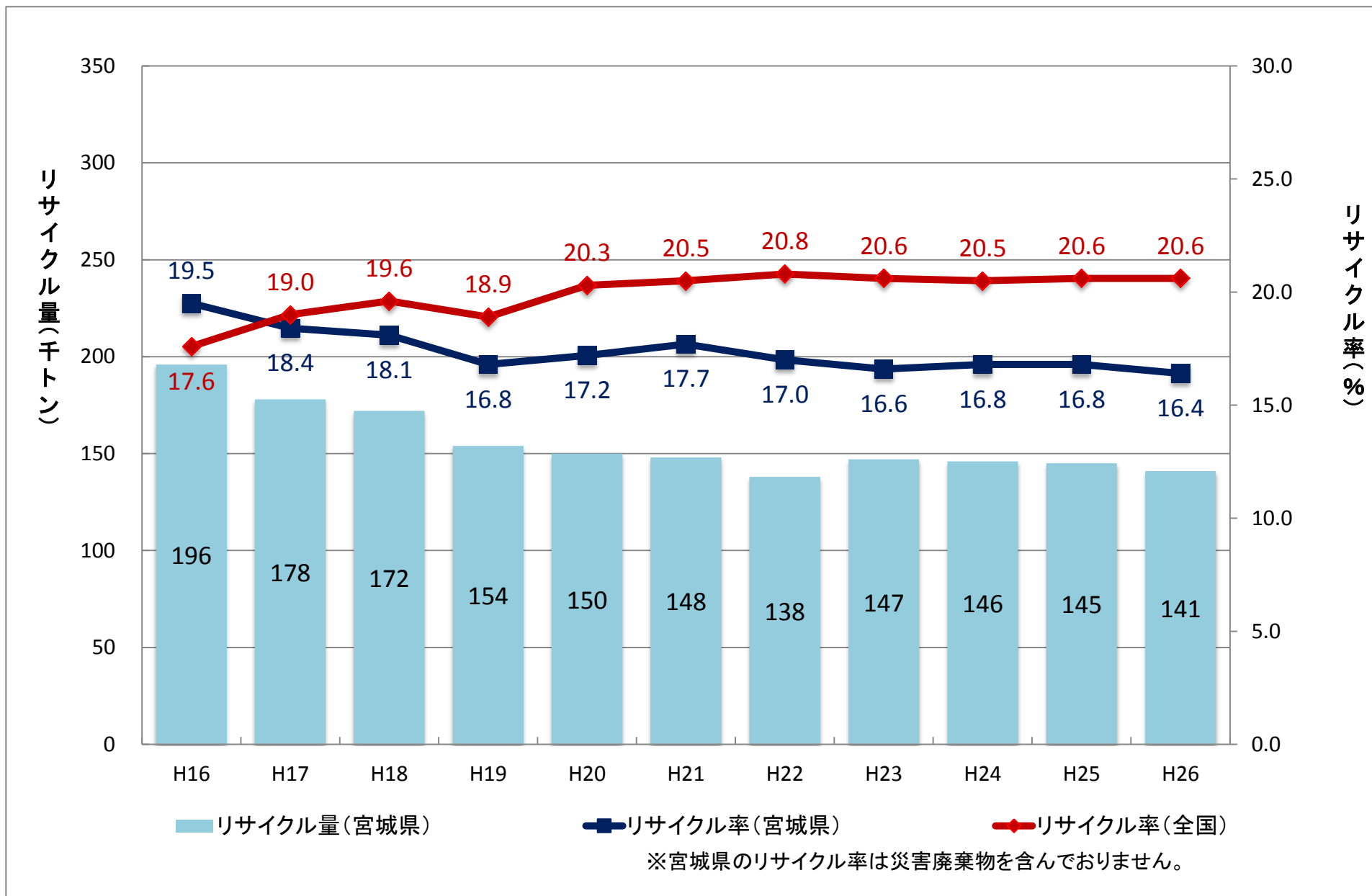


図2-2 県と国のリサイクル率の比較

### 3 一般廃棄物の最終処分量・最終処分率の推移

○ 平成26年度に埋立場へ最終処分されたごみは108千トンです。平成25年度に比べ減少しました。最終処分率につきましても、平成25年度と比べ0.8ポイント程減少しております。

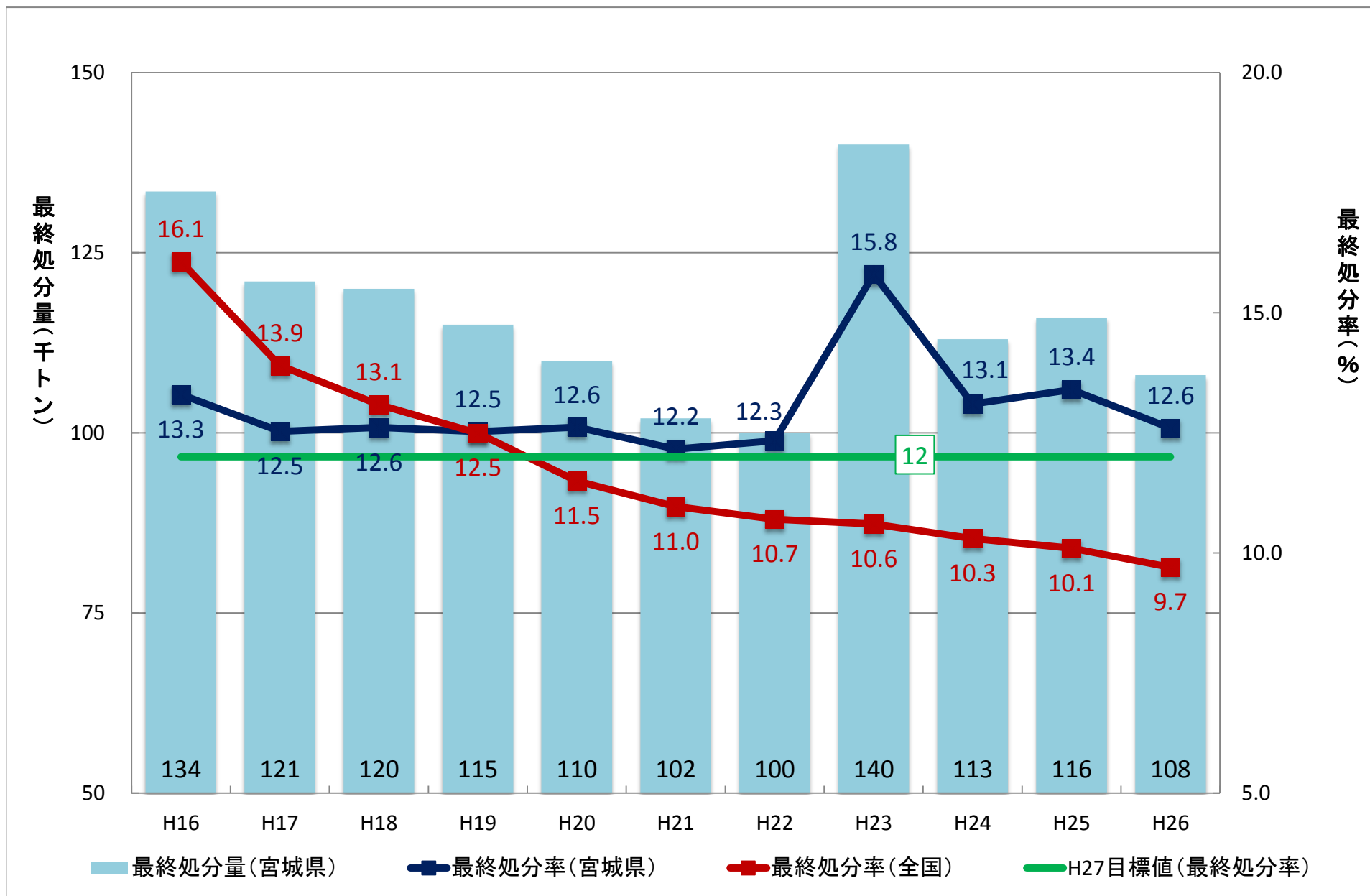


図3 最終処分量及び最終処分率の推移